

全国数学教育学会 第59回研究発表会 プログラム

於:福岡教育大学 日時:令和5年12月16日(土)・17日(日)

<第1日> 12月16日( 土)

9:30~11:30	若手研究支援委員会企画:202教室 若手による談話会
12:00~13:00 受付	

※1件の研究発表の時間は25分(発表15分・質疑応答10分)です。

- ①数学教育学論 ②認知・理解・思考 ③カリキュラム ④表現,説明と証明,コミュニケーション ⑤内容論・教材論(数領域)  
⑥内容論・教材論(図形領域) ⑦学習指導方法論(テクノロジー等の活用含む) ⑧教師教育 ⑨その他

		A会場(特I)	B会場(特II)	C会場(203)	D会場(204)	E会場(208)
(座長)		岡崎 正和	加藤 久恵	石井 洋	渡邊 慶子	袴田 綾斗
1	13:00	A-1 ② 近藤 圭太(九州大学大学院)  高校数学における思考に関する一考察:改訂版ブルームタキソノミーの援用可能性に着目して	B-1 ⑤ 吉井 貴寿(熊本大学)  教科書を起点とした探究型算数教材の開発:SRPに着目した割合単元での教材研究	C-1 ① Mungalu Arthur (Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University)  The Derivation of The Levels of Multiplicative Thinking in The Zambian Context	D-1 ⑨ 河村 真由美(大分大学)  数学科教師の暗黙的・間接的なアイデンティティ化に関する研究	E-1 ⑦ 原嶋 悠嗣(群馬県立桐生高等学校)  ネイピア数eの素地となる数学的活動と生徒の捉えの様相:反比例 $y=1/x$ のグラフを利用して
	13:25					
2	13:35	A-2 ② 安藤 岳史(早稲田大学教育学部)  数学を伝える営みにおける「曖昧さ」を捉える枠組みについての一考察	B-2 ⑤ 初田 宏樹(横浜市立上星川小学校)  日常的な体験と抽象的な学びをつなぐゆさぶり発問の効用:教科書の文章題を活用して	C-2 ① Ningtyas Yoga Dwi Windy Kusuma Ningtyas (Hiroshima University)  Developing Design of Differentiated-Base Learning Environment in Indonesia Secondary High School: Focusing on Data Analysis in 2022 Curriculum	D-2 ⑥ 千葉 佳奈恵(埼玉大学大学院)  中学校数学科における操作的活動に関する一考察:GeoGebraを題材とした授業について	E-2 ⑦ 宮崎 裕亮(埼玉県久喜市立久喜南中学校)  個別最適な学びを実現するための授業展開についての研究:星形多角形の角の和についての授業を通して
	14:00					
3	14:10	A-3 ② 上ヶ谷 友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・大谷 洋貴(大妻女子大学)・迫田 彩(広島大学附属福山中・高等学校)  推論主義の視座から見た授業中の数学的問題解決過程の変遷	B-3 ⑧ 荻原 文弘(茨城大学)・両角 達男(横浜国立大学)  小学校教員の授業観察における認知に関する研究(1)	C-3 ③ Lavaki Gandhi (Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University)  Papua New Guinea Grade 4 Mathematics Textbook and Reflection focusing on Fraction	D-3 ③ 大島 慧(広島大学大学院)  中学校教科書に見る数学的な見方・考え方の傾向に関する一考察	E-3 ⑦ 吉本 果矢(高知大学大学院)・中野 俊幸(高知大学)・水口 露(高知県香南市立吉川小学校)・鈴江 暢朗(高知県高知市立一宮中学校)  本質的学習場の構成をめざした数学教材の開発について:「鏡の本」の教材化とICTの活用
	14:35					

	14:35 14:45	休憩(10分)				
(座長)		和田 信哉	溝口 達也	日野 圭子	早田 透	近藤 裕
4	14:45 15:10	A-4 ⑤ 両角 達男(横浜国立大学)・八神 純一(横浜国立大学教育学部附属横浜中学校)  乗法九九表にひそむ性質を見だし文字式で説明する数学的探究	B-4 ⑨ 袴田 綾斗(高知大学)  教授人間学理論から見た数学的探究における学びの特徴	C-4 ⑨ 渡邊 耕二(宮崎国際大学)・中和 渚(関東学院大学)・高阪 将人(福井大学)・日下 智志(鳴門教育大学)・馬場 卓也(広島大学)・Mungalu Arthur(広島大学)  Numeracy Skills in Primary School Education in Zambia: Secondary Analysis of JICA Numeracy Project Data	D-4 ④ 清水 邦彦(文教大学)  数学的な表現の主體的な活用の状況を捉えることの一考察:より客観的に主體的にかいている状況をみていくために「教授学的シツエーションモデル」に注目して	E-4 ⑦ 長沢 圭祐(新潟市立早通南小学校)  Argumentationを視点とした算数教育における練り上げの発問行為に関する実践的研究:反証と限定詞の顕在化に着目して
5	15:20 15:45	A-5 ⑤ 諸橋 保(農林水産消費安全技術センター神戸センター)  素数出現のメカニズムの検討について	B-5 ⑨ 齋藤 雄(埼玉県立所沢北高等学校)  「ラングラーの問題の一般化」に関するSRPの展開	C-5 ④ Sieng Veasna (Graduate School of Humanities, Social Sciences, Hiroshima University)  Analysing Students' Conceptual Understanding and Visual Representation of the Construction of Vector Coordinates: A Case Study on Cambodian 10th-grade students	D-5 ④ 青柳 潤(上越教育大学大学院)・小和 瀬斗真(上越教育大学大学院)・岩崎 浩(上越教育大学大学院)  一次関数とみならず問題解決に見られる生徒のディスコースの特徴付け:コモグニション論の視座から	E-5 ⑦ 山田 理智(埼玉大学大学院)・松原 和樹(埼玉大学)  小学校算数科における教具そろばんの今日的扱いに関する研究:「おつりの計算」を題材とした授業実践を通して
6	15:55 16:20	A-6 ① 迫田 彩(広島大学附属福山中・高等学校)  人新世におけるエコロジーを視点とした数学教育の検討:人間中心主義への反省を通して	B-6 ⑨ 岩田 光弘(筑波大学附属高等学校・早稲田大学大学院)・宮川 健(早稲田大学)  目的づけられたSRPの実践とその分析:高等学校数学科「2次関数」において	C-6 ⑦ SOU SAMOEURN (Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University)  Study on Mathematical Creativity through Collaborative Problem-Solving at Lower Secondary School in Cambodia	D-6 ④ 西澤 誠(高知県立高知東高等学校)・袴田 綾斗(高知大学)・服部 裕一郎(岡山大学)  高校数学の図形領域における証明の全称性の理解	E-6 ⑦ 長沼 文平(川越市立大東西小学校)  主體的に学ぶ力を育む算数授業づくり:オープンエンド化による授業設計の考察
	16:20 16:30	休憩(10分)				
	16:30 18:00	開会行事・総会(16:30~18:00)大I教室				

<第2日> 12月17日( 日) 午前

		A会場(特I)	B会場(特II)	C会場(203)	D会場(204)	E会場(208)
	(座長)	濱中 裕明	宮川 健	影山 和也	二宮 裕之	日野 圭子
7	9:00	A-7 ⑦ 小倉 詩織(埼玉県桶川市立加納中学校・令和5年度埼玉県長期研修教員)  主体的に学ぶ生徒の育成:根拠を探る授業を通して	B-7 ⑨ 井上 優輝(広島大学附属中・高等学校)  探究を志向した教材の分析に関する一提案	C-7 ② 青木 孝子(東海大学)  警視庁令和5年警察官(Ⅰ類)教養試験問題に関する考察 その2:9月17日実施試験問題より判断推理・数的処理を中心として	D-7 ② 指熊 衛(西宮市立榎ノ口小学校)・加藤 久恵(兵庫教育大学)・寺井 あい(和歌山市立松江小学校)・山下 裕己(兵庫教育大学大学院)  比例的推論の進展を目指した第3学年の算数科授業づくり:「形づくり」の学習におけるユニット化に着目して	E-7 ⑦ Haambokoma Starnislus (Graduate School Humanities and Social Sciences, Hiroshima University)  Mathematics Teachers' Conceptions and Practices of Nurturing Reflective Learning in Selected Secondary Schools in Zambia
	9:25					
8	9:35	A-8 ⑦ 横田 康樹(埼玉大学大学院教育学研究科)  ICTを用いた発見的推論に関する研究	B-8 ⑥ 八神 純一(横浜国立大学教育学部附属横浜中学校)・両角 達男(横浜国立大学)  日常的な事象の特徴を図形の性質から捉える数学的活動:四角形の性質を活用するよさを感じ得ている教材と教具の工夫	C-8 ② 青木 孝子(東海大学)・渡辺 信(生涯学習数学研究所)  数学を『体』で体得できるか:野外の科学の祭典に数学で参加する	D-8 ④ 酒井 道太(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)・岡崎 正和(岡山大学)  小学2年児童の算数における説明の記述の様相:「なんばんめ」の問題での読み手を意識した記述の分析を通して	E-8 ⑨ KWAJE Sebit John Mark (Graduate School Humanities and Social Sciences, Hiroshima University)  The Development of a Framework for Assessing the Validity of Mathematics Papers: Focusing on its Application to CSE, South Sudan
	10:00					
9	10:10	A-9 ⑨ 佐々木 淳(下関市立大学)  テスト理論による数学基礎カテストの調査分析及び誤答の一考察:数学IIBの項目を題材として	B-9 ⑥ 山脇 雅也(鳥取市立福部未来学園)・玉木 義一(八頭町立船岡小学校)・田中 克征(北見藤高等学校)・溝口 達也(鳥取大学)  中学校数学における移動の生息地:予備的考察	C-9 ⑦ 渡辺 信(生涯学習数学研究所)  数学的活動の試み:数学の楽しさを体験することの重要性	D-9 ② 田淵 幸司(兵庫教育大学大学院)・加藤 久恵(兵庫教育大学)  算数科授業における図的表現をいかした数学的理解過程に関する一考察:folding backに焦点を当てて	
	10:35	休憩(20分)				
	10:55	全体会:30周年記念誌 概要報告				
	10:55	第1分科会 1章 数学教育の思想・認識論 2章 数学教育の目的・目標・評価 3章 研究方法論	第2分科会 4章 カリキュラム論、カリキュラム開発 5章 教科内容論・教材論 6章 教授・学習の原理 11章 教師教育・養成 12章 数学教育国際協力論、文化 13章 数学教育史			第3分科会 7章 問題解決、モデル化 8章 理解(概念形成)、直観 9章 表記論、言語・記号論、表現・コミュニケーション 10章 思考と推論
	12:25					
	12:25	昼休憩				
	13:15					

<第2日> 12月17日( 日) 午後

		A会場(特I)	B会場(特II)	C会場(203)	D会場(204)	E会場(208)
(座長)		二宮 裕之	岩崎 浩	山田 篤史	加藤 久恵	上ヶ谷 友佑
10	13:15	A-10 ⑨ 佐藤 学(秋田大学)・新木 伸次(国士館大学)  算数・数学における学習者の発想的思考・態度を支援する教師の知識を捉える枠組みに関する考察:若手教師の「まとめ」局面における感情に着目して	B-10 ② 習田 環(広島大学大学院)  振り返りによる数学的な見方・考え方の有効性の自覚化の水準の検討	C-10 ⑨ 菊池 凌一(岡山大学大学院)・服部 裕一郎(岡山大学)  数学教育における生徒の問う力を伸長させる授業の実践:教師の段階づけられた足場かけの視点から	D-10 ④ 大林 正法(大阪市立成育小学校)・岡崎 正和(岡山大学)  小学校高学年段階における演繹的推論への過渡的様相:三角形の内角和における立論を通して	E-10 ⑧ Halder Mihir (Graduate School of Humanities Social Sciences, Hiroshima University)  DPED Trainee Teachers' Conception and Practice on Mathematics Lesson Study in Bangladesh
11	13:50	A-11 ⑨ 木根 主税(宮崎大学)・添田 佳伸(宮崎大学)・渡邊 耕二(宮崎国際大学)  数学教育における生徒の価値観形成に及ぼす教師の影響に関する研究(7):宮崎県教師AとCの生徒の記述に基づく価値観形成過程の個別分析	B-11 ② 寺田 郁和(広島大学大学院)  類推による数学的問題解決における抽象化の対象と水準に関する考察	C-11 ⑨ 西 宗一郎(広島大学附属三原中学校・広島大学大学院)  数学の小集団学習における学びにくさに関する考察:Mathematically proficient studentsに焦点をあてて	D-11 ② 木村 五音(埼玉大学大学院)  繋がりを見出す算数の学習に関する研究	E-11 ⑧ Velasquez Castillo Melissa Lizbeth(岡山大学大学院)  Lesson Study in Nicaragua: A first trial at University
12	14:25	A-12 ⑨ 石井 洋(北海道教育大学函館校)・佐藤 学(秋田大学)  数学教育における生徒の価値観形成に及ぼす教師の影響に関する研究(8):再生刺激法的回答調査の試行とその分析	B-12 ② 中尾 真也(関西福祉科学大学)  数学教育における相互構成的振り返り活動に関する一考察:拡張焦点化分析を視点に	C-12 ⑨ 山本 紗希(埼玉大学大学院)  統計領域における小・中・高等学校のつながりに関する研究	D-12 ② 紋谷 恒洋(埼玉大学大学院)・松原 和樹(埼玉大学)  「学びひたる」を誘引する算数教材の考察:フロー理論にもとづいたアンケート結果の分析を通して	E-12 ⑨ 安部 喜敬(広島大学大学院)  Characteristic of Mathematical Competence Using Text Mining: Comparing Zambian and Japanese Curriculum
	14:50 15:00	休憩(10分)				
(座長)		両角 達男	早田 透	山田 篤史	木根 主税	岩崎 浩
13	15:00	A-13 ⑧ 森田 大輔(第一工科大学)  高等学校における数学指導の在り方をめぐる言説の基礎的検討	B-13 ② 須田 祐介(広島大学大学院)  問題解決場面において子どもは何をみて、何を考えているのか	C-13 ② 金子 禎(広島大学大学院)  問題設定を用いた数学教育におけるディープラーニングに関する研究:中国江蘇省の生徒を事例に	D-13 ⑦ 内田 豊海(鹿児島女子短期大学)  数学教育における学びの個別・協同化の授業構成原理に関して:小学校6学年「拡大図と縮図」を通じて	E-13 ⑦ 成瀬 政光(早稲田大学本庄高等学院・早稲田大学大学院)・宮川 健(早稲田大学)  定積分の探究型学習の設計とその実践:基本教授モデルをもとにして
14	15:35	A-14 ⑧ 喜田 英昭(広島大学附属中・高等学校)・影山 和也(広島大学)・小山 正孝(広島大学)  統計的探究プロセスを踏まえた教育実習生の統計指導力の育成	B-14 ⑨ 影山 和也(広島大学大学院)・松島 充(香川大学)・小山 正孝(広島大学大学院)  日本のインクルーシブ理数教育の概念化に向けて:文献レベルにみられる数学教育と特別支援教育相互の控えめな干渉から	C-14 ② 渡邊 浩二(岡山大学大学院)  中学校数学において構造にあたるものを見出させる教授行為:第1学年「三角錐、四角錐を作ってみよう」の実践と分析を通して	D-14 ⑦ 赤塚 久俊(埼玉大学大学院)  新たな問いを見出す問題解決の授業に関する研究	E-14 ⑦ 濱中 裕明(兵庫教育大学)  数学における探究型学習のファシリテートに関する一考察:教授人間学理論における探究の往還を視点として
15	16:10	A-15 ⑧ 小川 俊彦(早稲田大学大学院)・宮川 健(早稲田大学)  探究型授業における数学教師の専門性:高等学校での教師の検討会の分析を通して	B-15 ⑨ 和田 信哉(鹿児島大学)・上ヶ谷 友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・影山 和也(広島大学)・中川 裕之(東京理科大学)  数学教育研究における回折的方法論の提案:平方根の授業の再分析を通じて	C-15 ④ 幸田 直也(岡山大学大学院)・岡山県加賀郡吉備中央町立吉備高原小学校)石橋 一昂(岡山大学)・服部 裕一郎(岡山大学)  算数授業における子どものインフォーマルな表現が果たす役割:小学校第4学年「おはじきゲーム」の授業実践を通じた主体的・対話的で深い学びの実現	/	E-15 ④ 檜皮 賢治(兵庫教育大学大学院)・濱中 裕明(兵庫教育大学)  証明の説明的な理解を促す授業実践についての一考察:生徒の獲得する理解の実態と特性に焦点をあてて
	16:40 16:50	閉会行事(16:40~16:50):特I教室				